



形状記憶の技術により
品質の高い作業服を製造

17》 クロダルマクロージング 株式会社

☎42-0486 〒820-0203 嘉麻市平951番地

繊維製品製造業。作業服の製作やマスクや防護服の開発・製作も行っている。

【親会社】クロダルマ株式会社 HP

<http://kurodaruma.jp>



働きやすい環境が良い商品をつくる。従業員に愛される会社。

作業服の生産数量が多い広島県にあるクロダルマ株式会社は、需要の高まりを受け地方で生産拠点をつくり人手不足を補うことを考え、1965年に旧稲築町の三井山野鉱業学校の跡地にて100%出資の子会社であるクロダルマクロージング株式会社を立ち上げました。

最盛期には250人もの従業員がいたクロダルマクロージング株式会社では、生産拠点をベトナムやバングラディッシュにつくることにより、生産する商品が段々と変更されていきました。現在、外国では納期の関係から受注生産することが難しい規格外の商品を主に生産しています。また、今年のコロナ禍の中、防護服の必要性を考えた政府の依頼で、大量の防護服を生産されました。

「弊社は、東洋紡の登録商標である形状記憶が行える

数少ない会社です。この技術を作業服を始めとする商品に使用することで、様々な需要が生まれています。最近では、コロナウイルスによるマスク不足があり、4月からマスクを生産しています。これからは、デザインや色など付加価値のあるマスクの需要が高まることを見据え、新たに開発を行っています。」と宮本常任顧問は話します。

さらに、女性が働きやすい環境づくりをするため、子育て支援にも力を入れているそうです。土日祝日のお休みはもちろん、残業を極力なくし、お子さんが体調を崩したり、行事がある際にはお休みを推奨されています。従業員が働きやすい状況をつくることにより、品質の高い商品をつくる。そんな良い循環があるクロダルマクロージング株式会社はさらなる飛躍が期待できることでしょう。



▲自動で裁断を行う機械



▲作業着の縫製作業

熟練された技術で、素早く丁寧に作業が進められます。



▲形状記憶を行う前の成形作業

縫製後は形状記憶の作業に入ります。その前の成形作業にも手が抜けません。



▲ガスで形状記憶を行う専用機械



▲研究・開発中のマスク

働く人々

勤務 53年目 | なかしまちこ
中嶋 真智子さん

付属品、パーツなどをそれぞれ仕分けし、組み立て作業へ必要なものを振り分けています。長年の経験が生きる業務なのでやりがいを感じ日々仕事をしています。社長や従業員の間が温かく、働きやすい職場なので勤務から53年目を迎えました。これからも、大好きな会社に貢献していきたいと思っています。

